



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月28日  
東

上場会社名 住友重機械工業株式会社 上場取引所  
 コード番号 6302 URL <https://www.shi.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 敏朗  
 問合せ先責任者(役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 中西 敦 (TEL) 03-6737-2332  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	255,566	5.8	13,377	19.6	11,046	26.9	7,913	21.8
2025年12月期第1四半期	241,536	△5.2	11,182	△39.3	8,705	—	6,495	△52.2

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 14,401百万円(—%) 2025年12月期第1四半期 △9,394百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	65.96	—
2025年12月期第1四半期	54.04	—

(注) 2026年12月期第1四半期連結会計期間より表示方法の変更を行ったため、2025年12月期第1四半期の経常利益については、表示方法の変更を反映させた組替え後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(表示方法の変更)」をご参照ください。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	1,328,120	689,480	51.6
2025年12月期	1,320,527	686,223	51.6

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 684,897百万円 2025年12月期 681,666百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	60.00	—	65.00	125.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	70.00	—	75.00	145.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,090,000	2.2	60,000	16.5	55,000	19.7	34,000	9.9	282.91

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2026年2月10日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議しましたが、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得影響を考慮しておりません。

(注3) 第1四半期連結会計期間より表示方法の変更を行ったため、経常利益の増減率については、当該表示方法の変更を反映した組替え後の数値を用いて算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年12月期 1 Q	122,905,481株	2025年12月期	122,905,481株
---------------	--------------	-----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年12月期 1 Q	3,373,346株	2025年12月期	2,724,082株
---------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年12月期 1 Q	119,969,438株	2025年12月期 1 Q	120,183,482株
---------------	--------------	---------------	--------------

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役等への株式報酬制度のために設定した株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(表示方法の変更) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	10
3. 補足情報 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期における当社グループを取り巻く経営環境は、中東情勢悪化や原油高による先行き不透明感がある中、足元では国内の設備投資、輸出は底堅く推移しました。海外においては、米国では景気が堅調に推移、欧州でも緩やかな回復が見られた一方、中国では需要の低迷が継続しました。

このような経営環境のもと、当社グループは「中期経営計画2026」に基づき、製品・サービスによる社会課題解決を通じて持続的に企業価値を拡大することを目指し、強靱な事業体の構築に向け、収益力の改善、資本効率の向上、新事業探索の強化を遂行するとともに、SDGsへの貢献拡大及び環境負荷低減への取組み強化などの施策を推進してまいりました。

この結果、当社グループの受注高は3,184億円(前年同期比22%増)、売上高は2,556億円(前年同期比6%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は134億円(前年同期比20%増)、経常利益は110億円(前年同期比27%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は79億円(前年同期比22%増)となりました。

各セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

#### ① メカトロニクス

減・変速機は国内、海外とも需要が堅調に推移、モータ・インバータは欧州顧客の需要が増加、極低温冷凍機も米国・中国で半導体関連の需要が増加し、それぞれ受注が増加しました。受注の増加に伴い、売上、営業利益も増加しました。

この結果、受注高は782億円(前年同期比16%増)、売上高は724億円(前年同期比12%増)、営業利益は68億円(前年同期比43%増)となりました。

#### ② インダストリアル マシナリー

プラスチック加工機械の受注が増加した一方、半導体製造装置の顧客の投資延期・見直しにより受注は減少しました。プラスチック加工機械の受注の増加に伴い、売上、営業利益は微増となりました。

この結果、受注高は479億円(前年同期比12%減)、売上高は494億円(前年同期比2%増)、営業利益は6億円となりました。

#### ③ ロジスティクス&コンストラクション

産業用クレーンは前年に一定の受注を確保した反動があり受注は減少しましたが、油圧ショベルは北米でレンタルの大口受注があった他、欧州向けの需要増加もあり、受注は増加しました。産業用クレーンで受注残があったことや油圧ショベルの欧州向けの受注の増加に伴い売上が増加した一方で、油圧ショベルの北米事業でのコストの増加により営業利益は減少しました。

この結果、受注高は1,102億円(前年同期比15%増)、売上高は900億円(前年同期比10%増)、営業利益は21億円(前年同期比37%減)となりました。

#### ④ エネルギー&ライフライン

欧州でバイオマス発電設備を受注した他、水処理装置、海洋構造物も大物案件の受注があり、受注は増加しました。バイオマス発電設備と海洋構造物で当期の売上対象が少なかったことから売上は減少しましたが、主にバイオマス発電設備でのプロジェクトの採算改善により、営業利益は前年並みとなりました。

この結果、受注高は805億円(前年同期比94%増)、売上高は418億円(前年同期比7%減)、営業利益は32億円(前年同期比9%増)となりました。

#### ⑤ その他

受注高は16億円(前年同期比3%減)、売上高は19億円(前年同期比3%減)、営業利益は6億円(前年同期比18%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末(2026年3月31日)における総資産は、前連結会計年度末と比べて、現金及び預金が134億円、棚卸資産が134億円それぞれ増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が223億円減少したことなどにより、前連結会計年度末比76億円増の1兆3,281億円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金が196億円減少した一方、有利子負債が246億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比43億円増の6,386億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が65億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比33億円増の6,895億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は51.6%となり、前連結会計年度末から変動はありません。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ136億円増加し、1,212億円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、46億円の資金の増加となり、前年同期に比べて79億円の減少となりました。これは、税金等調整前四半期純利益の増加及び売掛債権及び契約資産の減少幅が拡大した一方で、仕入債務の減少幅が拡大したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、62億円の資金の減少となり、前年同期に比べて94億円支出の減少となりました。これは、有形及び無形固定資産の取得による支出が減少したこと及び前期に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、118億円の資金の増加となり、前年同期に比べて49億円収入の減少となりました。これは、有利子負債の増加幅が縮小したこと及び自己株式の取得による支出が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月10日の決算短信で公表した2026年12月期の連結業績予想につきましては、修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	111,072	124,521
受取手形、売掛金及び契約資産	313,661	291,385
棚卸資産	328,776	342,203
その他	35,462	39,372
貸倒引当金	△2,188	△3,175
流動資産合計	786,782	794,306
固定資産		
有形固定資産		
土地	112,606	112,927
その他(純額)	260,631	261,861
有形固定資産合計	373,237	374,788
無形固定資産		
のれん	11,045	8,916
その他	22,037	24,055
無形固定資産合計	33,083	32,971
投資その他の資産		
その他	132,661	131,550
貸倒引当金	△5,236	△5,495
投資その他の資産合計	127,425	126,054
固定資産合計	533,745	533,814
資産合計	1,320,527	1,328,120
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	146,422	126,818
短期借入金	88,882	103,226
1年内返済予定の長期借入金	8,457	8,407
コマーシャル・ペーパー	23,000	32,000
賞与引当金	9,135	15,977
保証工事引当金	12,583	12,823
その他の引当金	2,252	1,454
その他	118,785	111,366
流動負債合計	409,516	412,070
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	72,364	73,719
退職給付に係る負債	34,709	34,690
再評価に係る繰延税金負債	20,854	20,854
引当金	51	52
その他	36,811	37,255
固定負債合計	224,788	226,570
負債合計	634,304	638,640

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,872	30,872
資本剰余金	24,060	24,060
利益剰余金	444,590	444,784
自己株式	△11,146	△14,569
株主資本合計	488,376	485,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,011	9,393
繰延ヘッジ損益	△591	△114
土地再評価差額金	39,392	39,392
為替換算調整勘定	104,338	110,868
退職給付に係る調整累計額	41,139	40,210
その他の包括利益累計額合計	193,290	199,749
非支配株主持分	4,557	4,584
純資産合計	686,223	689,480
負債純資産合計	1,320,527	1,328,120

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
売上高	241,536	255,566
売上原価	181,284	188,677
売上総利益	60,253	66,890
販売費及び一般管理費	49,071	53,512
営業利益	11,182	13,377
営業外収益		
受取利息	492	383
受取配当金	71	71
その他	1,338	1,575
営業外収益合計	1,901	2,029
営業外費用		
支払利息	856	1,086
為替差損	2,144	954
特許関係費用	333	340
その他	1,044	1,980
営業外費用合計	4,378	4,360
経常利益	8,705	11,046
特別利益		
投資有価証券売却益	1,345	2,240
特別利益合計	1,345	2,240
特別損失		
減損損失	126	87
特別損失合計	126	87
税金等調整前四半期純利益	9,924	13,199
法人税等	3,351	5,295
四半期純利益	6,574	7,904
非支配株主に帰属する四半期純利益	79	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,495	7,913

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	6,574	7,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,090	383
繰延ヘッジ損益	575	477
土地再評価差額金	△596	—
為替換算調整勘定	△14,367	6,567
退職給付に係る調整額	△488	△911
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△20
その他の包括利益合計	△15,968	6,497
四半期包括利益	△9,394	14,401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,266	14,373
非支配株主に係る四半期包括利益	△127	28

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,924	13,199
減価償却費	9,177	10,229
減損損失	126	87
投資有価証券売却益	△1,345	△2,240
受取利息及び受取配当金	△563	△454
支払利息	856	1,086
引当金の増減額 (△は減少)	7,132	7,412
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	21,809	27,857
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,093	△10,523
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,193	△20,671
その他	△16,514	△16,241
小計	18,316	9,742
利息及び配当金の受取額	482	446
利息の支払額	△693	△998
法人税等の支払額	△5,652	△4,605
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,452	4,585
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△14,783	△10,378
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,081	135
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,047	—
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	1,724	2,520
短期貸付金の増減額 (△は増加)	36	△2
貸付けによる支出	△2,733	△2,286
貸付金の回収による収入	2,253	3,821
その他	△97	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,569	△6,194
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,361	13,601
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	18,000	9,000
長期借入れによる収入	3,373	2,000
長期借入金の返済による支出	△1,647	△843
配当金の支払額	△7,630	△7,639
非支配株主への配当金の支払額	△1	△2
自己株式の取得による支出	△1	△3,459
その他	△823	△905
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,631	11,754
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,335	2,891
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,179	13,035
現金及び現金同等物の期首残高	107,542	107,622
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	586
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△135	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	118,586	121,243

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間において「営業外収益」に含めておりました「投資有価証券売却益」は、金額的重要性が増したため、当第1四半期連結累計期間より、「特別利益」の区分において表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の連結損益計算書において、「営業外収益」の区分に表示していた「投資有価証券売却益」1,345百万円は、「特別利益」の「投資有価証券売却益」1,345百万円として組み替えており、「経常利益」は8,705百万円、「特別利益」は1,345百万円となっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年2月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式659,500株の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取による変動なども含め、当第1四半期連結累計期間において自己株式が3,423百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が14,569百万円となっております。

なお、当第1四半期連結会計期間末における自己株式には、取締役等への株式報酬制度のために設定した株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式を含めております。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社及び各連結子会社別に、取り扱う製品・サービスにつきまして国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、本社及び各連結子会社の製品・サービス別のセグメントから構成されており、「メカトロニクス」、「インダストリアル マシナリー」、「ロジスティクス&コンストラクション」、「エネルギー&ライフライン」の4つを報告セグメントとしております。

事業区分	主要製品
メカトロニクス	減・変速機、モータ、インバータ、極低温冷凍機、精密位置決め装置
インダストリアル マシナリー	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、精密鍛造品、半導体製造装置、加速器、医療機械器具、鍛造プレス、空調設備、防衛装備品
ロジスティクス& コンストラクション	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム
エネルギー& ライフライン	発電設備（ボイラ等）、大気汚染防止装置、水処理装置、タービン、ポンプ、攪拌槽、食品製造機械、船舶、海洋構造物

## 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	メカトロ ニクス	インダストリアル マシナリー	ロジスティックス & コンストラクション	エネルギー & ライフライン	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	64,529	48,643	81,541	44,899	239,611	1,925	241,536	—	241,536
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	596	296	84	634	1,610	802	2,412	△2,412	—
計	65,125	48,939	81,624	45,533	241,221	2,727	243,948	△2,412	241,536
セグメント利益又 は損失(△)	4,762	△432	3,344	2,964	10,637	546	11,184	△1	11,182

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、ソフトウェア関連事業、及びその他の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	メカトロ ニクス	インダストリアル マシナリー	ロジスティックス & コンストラクション	エネルギー & ライフライン	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	72,426	49,431	90,040	41,796	253,693	1,874	255,566	—	255,566
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	665	355	61	318	1,400	844	2,244	△2,244	—
計	73,091	49,786	90,102	42,114	255,093	2,717	257,810	△2,244	255,566
セグメント利益	6,830	567	2,117	3,222	12,737	632	13,368	9	13,377

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、ソフトウェア関連事業、及びその他の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・受注残高)

## ① 受注高

(単位：百万円)

セグメント	前第1四半期連結累計期間 (2025/1～2025/3)	当第1四半期連結累計期間 (2026/1～2026/3)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
メカトロニクス	67,325	78,242	10,916	16.2
インダストリアル マシナリー	54,417	47,866	△6,551	△12.0
ロジスティックス& コンストラクション	95,432	110,191	14,758	15.5
エネルギー& ライフライン	41,396	80,511	39,115	94.5
その他	1,679	1,630	△49	△2.9
合計	260,250	318,440	58,190	22.4

## ② 売上高

(単位：百万円)

セグメント	前第1四半期連結累計期間 (2025/1～2025/3)	当第1四半期連結累計期間 (2026/1～2026/3)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
メカトロニクス	64,529	72,426	7,897	12.2
インダストリアル マシナリー	48,643	49,431	789	1.6
ロジスティックス& コンストラクション	81,541	90,040	8,500	10.4
エネルギー& ライフライン	44,899	41,796	△3,104	△6.9
その他	1,925	1,874	△52	△2.7
合計	241,536	255,566	14,030	5.8

## ③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメント	前連結会計年度 (2025.12.31)	当第1四半期連結会計期間 (2026.3.31)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
メカトロニクス	98,941	104,757	5,816	5.9
インダストリアル マシナリー	148,843	147,278	△1,565	△1.1
ロジスティックス& コンストラクション	216,960	237,110	20,150	9.3
エネルギー& ライフライン	267,199	305,914	38,716	14.5
その他	1,677	1,434	△243	△14.5
合計	733,621	796,494	62,873	8.6